



SEMI
PRO

02 

MASARU
FILE NO.08

I'M NOT PROFESSIONAL
BUT, I HAVE A POLICY

FEB
2014.

This month's keyword

『採石場は意外とスタントマンにやさしい』



I'm not Professional, But I Have a Policy

what's semipro?



MASARU

素人以上プロ未満

好きだから、こだわりがある。

素人だからこそ言える事もある。

常識に縛られない表現の形。SEMIPRO

石と言えば、尿管結石が出来る可能性の恐怖に怯える日々を過ごしているチャーシュー長島が、石のセミプロ、正砂溜さんにお話をお聞きしました。

【石の出会いを教えてください】

子供の頃、道端で黒く光った丸い綺麗な石を見つけた。それが石との出会いでもあり、好きになったきっかけです。それから、形の良い石を拾って遊んでいました。ポケットが石でいっぱいになって破けてしまい、母親に怒られたことを覚えています。

【石の種類に違いはありますか？】

一般に石は鉱物とされている人もいますが、石（岩石）と鉱物は別物で、結晶しているかしていないか？と言う違いがあります。だから、普通の岩石は人工的にはあまり作れないですが、ダイヤモンドなどは作れますよね。石と岩や金属など色々違いがありますが、基本、石と岩は同じです。石の種類について御話すると一日あっても足りないの、これくらいにしておきます（笑）

【正砂溜的に綺麗な石はなんですか？】

綺麗な石の代表格では宝石や輝石以外に工業製品に使用される鉱石なども綺麗で大好きな石はたくさんあります。ただ、そういう石ではなく、面白い綺麗な石があるんです。それが**菊花石**って言う石なんです。一般的に鑑賞石と言われるジャンルになるのですが、玄武岩などの石を磨いたり、砕いたり、切ったりすると、綺麗な菊模様が出るんです。同じように梅花石とか桜石とかもあります。

菊花石には菊の茎などは描かれて無い物が多いのですが、梅花石や桜石は花だけではなく枝も描かれていて、本当に桜や梅が花開いてるように見えるんですよ。宝石のような石の価値も大事です。でもやっぱり、石の景色などに美や風情を感じる日本人の価値観が、実は本質なのではないかと思っています。

【面白そうなので鑑賞石について詳しく聞かせてください】
石の中でも鑑賞石と言うジャンルは不思議なジャンルで、一般的にはまったく価値が無い普通の道端の石がありますよね、あいう普通の石の形状が御地蔵様に見えたり、波の形や動物の形、前述の菊花石みたいに景色がある石など、石の形や石の景色に対して価値が出るんです。鑑賞石の中には宝石もありますが、宝石そのものの価値より**形や景色が優先される**ので、とても特異な事だと思っています。海外だと、中国にもそういう文化があって、国立故宮博物館には白菜の形した碧玉白菜とか、豚の角煮の形をした肉形石なんともあるんです。ただ、中国のは日本とは違って、白菜の色見の石を見つけたら、中国のは近づける為に彫刻を多く施すこともあるので、そこは若干感覚が違うのかも知れないですね。

※形が良い物は彫刻しない場合もあります。

【少し趣向を変えて、特撮の聖地、採石場の話を教えてください】

構わないですよ！僕も特撮と見て、面白いな！と思うので特に目標は採石場に対してです。ああいう採石場って、大体の場合は石灰石の採石場なんです。コンクリートの材料とか、白線引く為の石灰の素材になる石灰岩の岩山ですね。特撮の聖地は寄居の採石場で、採石場は大抵、岩山で周りに人いないですし、爆発などの特殊効果を使えるので、撮影許可が下りやすいみたいで選ばれたようです。石灰岩は石の中でもめらかな肌触りで柔らかいので、一度石の切り出しを行うと衝撃などで細くなることも手伝って、普通に転んだりする分には、人間が倒れてもそこまで怪我することもないんです。もちろん石なので、頭をぶついたら危険ですが（笑）

【京都宮市大谷町の石灰石の採掘現場が急浮上してすね。地下神殿のような感じが受けていて、音の反響も良いらしい。ちなみに、作中に熊谷が出て来て、同市でロケが行われた20世紀少年のロケ地としてもこの採掘現場が出て来ます。カンナが作るレジスタンス組織のアジトがそこです。これからは撮影で使われることが多くなるでしょうね。ちなみに大谷石とは、家の外壁で細かい線で波打っている白い石壁がありますよね、あれなんです。細かい線は切り出しの時に付く線で、切り出しそのまの景色が綺麗なため、耐火性が高く、燃えにくいので、ピザなどを焼く石窯の素材などにも良く使われます。そういえば、宇都宮のシンボル

『餃子像』も大谷石製ですね。

【石灰岩について、なにか思い出がある場所ありますか？】

石灰岩は皆さんにも、実は馴染み深いんじゃないでしょうか？僕は子供の頃、あの石の手触りが好きで、良く触っていました。そうですね。石灰岩はロウ石です。

今でも時々買いに行きますよ。行田のさきたま古墳公園の売店にロウ石を売っているの。駄菓子屋さんで昔は良く売ってましたが、今は少なくなりましたね。子供たちも地面に字や絵を描くことが無くなりましたし。子供達ももっとロウ石使って絵や字を描けるような街が増えれば良いなと思います。そういうおらかな街を是非熊谷に目指して欲しいですね。

【熊谷の方で言えばなにかありますか？】

熊谷で、石と言えばやはり、水切りが浮かびます。が、化石も取れるんですよ。化石は川や海があると結構簡単にみつかるので、是非、荒川などで石を見て化石見つけてほしいですね。

【熊谷出身だそうですが、オススメの場所などありますか？】

やはり、石なのですが、

熊谷市三ヶ尻の田中神社に地震封じの要石があるの、是非それを推したいですね。

珍しい物なので、その他にも高城神社の裏にある公園の地面に石が埋まっています、多分昔の社の柱の礎石でとても興味深く、是非見て欲しいなと思っています。

【これからの目標について】

海外の石造建築文化を知りたいのもあるんですが、もっと面白い石を色々見たいですね。日本には色々な珍石や奇石があるので、是非そういうのをいっぱい見たいと思っています。綺麗な石だけではなく、石の手触りとか石の形状の面白さとかそういうのをたくさん感じられたら幸せですね。

編集後記

石と言うのは、動物や人の身体の中にもあるそうです。

鶏は歯が無いので石を食べて餌をすりつぶす、それが砂肝。人の身体の中で作られることがあるのは結石や胆石。

胆石が綺麗な石はあまり知られていないが、結構綺麗な石である。そういえば、人には耳に耳石がある。

耳石は魚にもあって、そんな耳石すら日本人は装飾品に使って居る。徳川美術館に所蔵されている物の中には魚の耳石をスライスし、装飾品に使って居る日本刀がある。

日本の石文化は地震や災害が多かった為に鑑賞に重きを置かれ、石造の文化は少ない。なので、是非海外に行ったら石造建築を良く見て欲しいと正砂溜さんが言っていました。日本では少ない文化はその場所に行かないと得られない大切な経験である。

正砂溜の日本の名石シリーズ

四季がもたらす繊細な美的感覚

amazon.co.jp
岐阜県産
日本名石発掘センター

菊花石

¥ 100,000 円

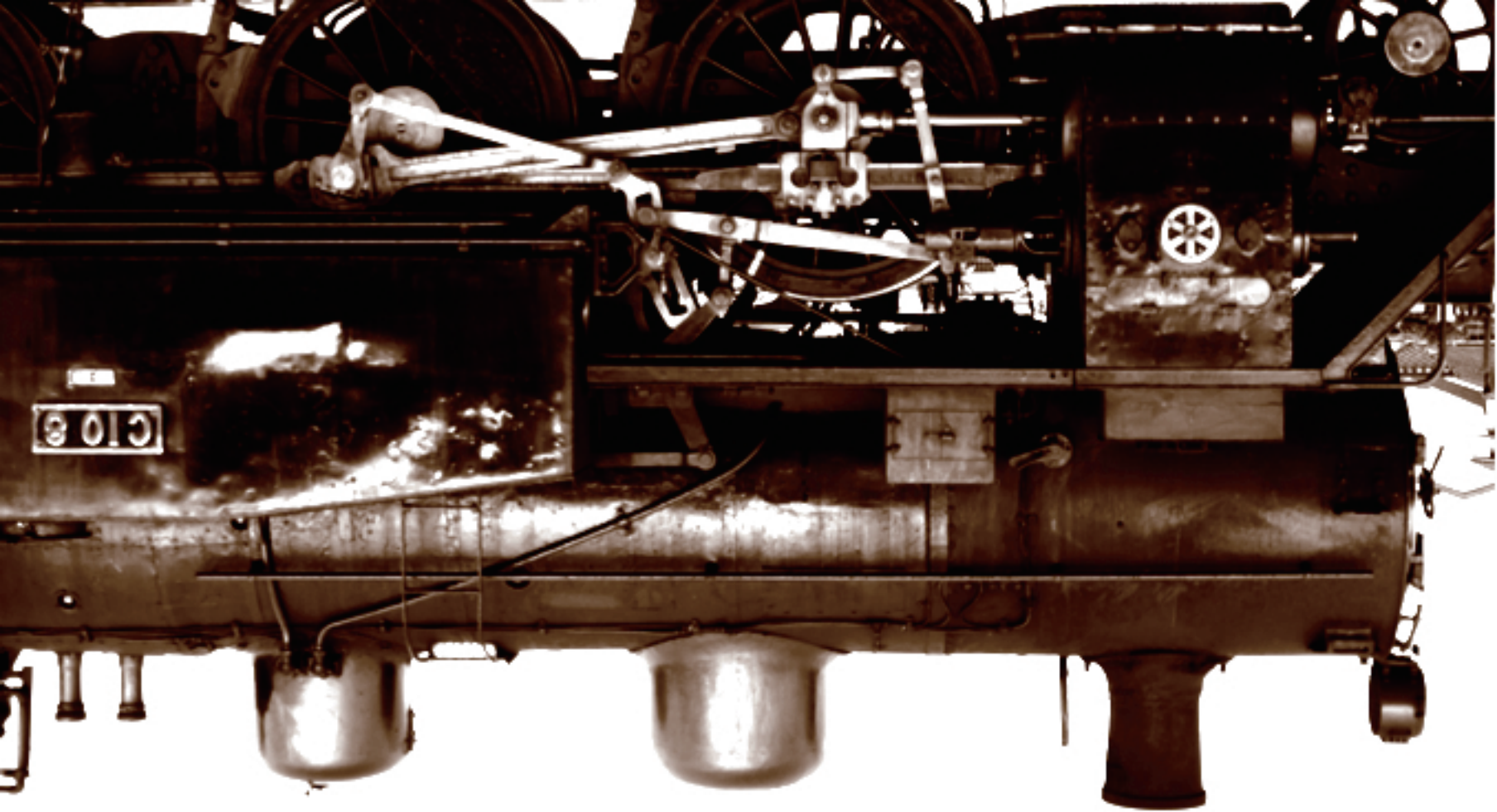
銘：「陽君子」

仕様：横幅13.5cm、高さ13cm、奥行6cm

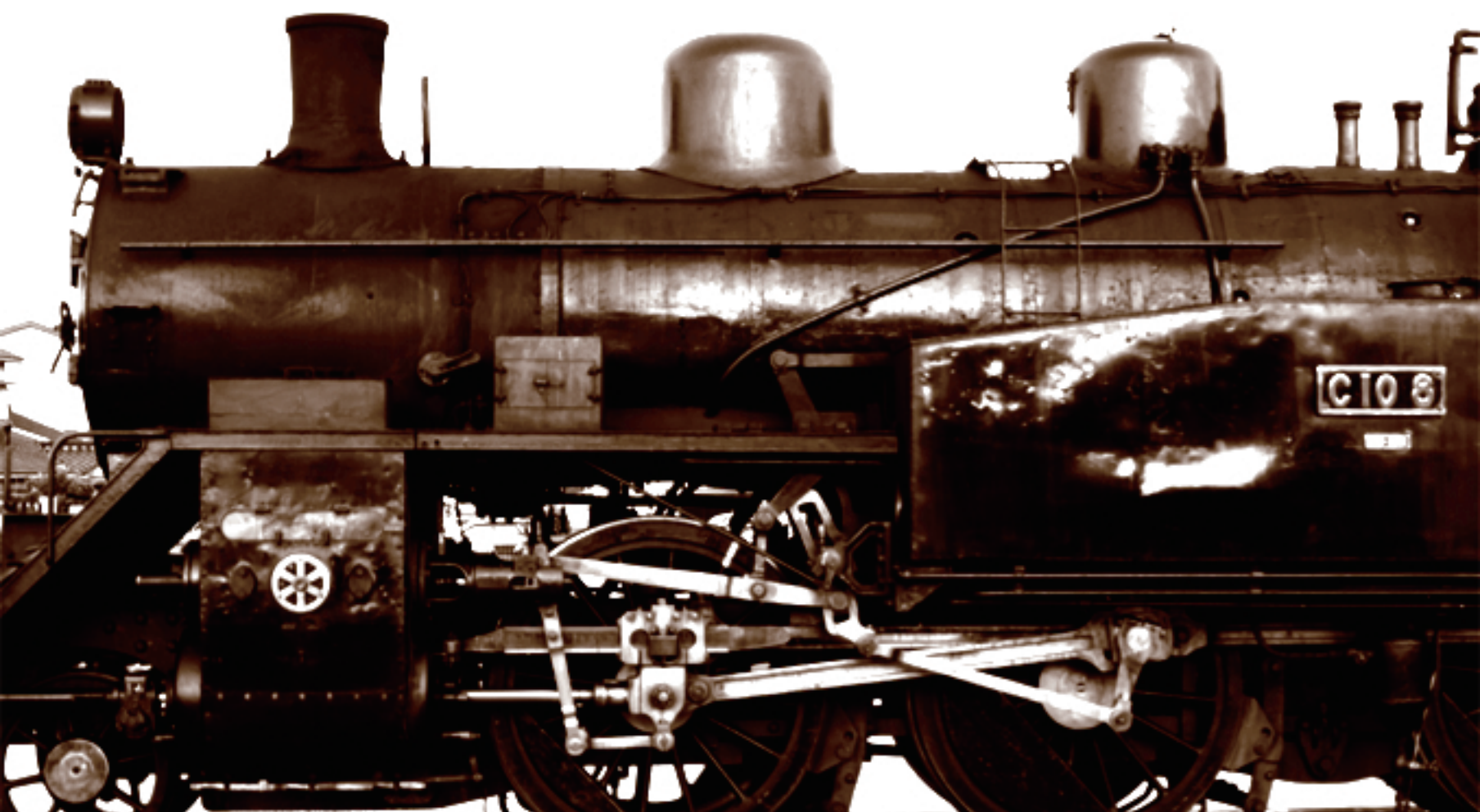
重量：約1075g（台座込み）

梱包品：鑑賞石、台座





FREEANGLE.NET
COMMING SOON



2014.2

DEGITAL BOOK MAGAZINE

SEMI PRO

BEARCANION FACTORY
KUMAGAYA.JAPAN